

# 新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン

## 1. 大会開催に関する基本方針

本大会の開催に関しては、スポーツ庁からの通達及び沖縄県主催イベントガイドラインに基づき、以下の4つの項目を重視し、万全の感染症対策を講じた上で実施するものとする。尚、下記の事項について、全ての関係者（役員・審判・選手・スタッフ・保護者等）に周知し理解を求め、運営していく。

- (1) 各チームにおける感染症防止対策の徹底
- (2) 大会実施日（期間）の感染症防止対策（検温の実施、健康チェックシートの活用等）
- (3) 大会会場での3密（密集、密閉、密接）を避けるための対策
- (4) 大会期間中、大会終了後の感染症防止対策（健康観察等による感染防止対策）

## 2. 大会会場について

- (1) 可能な限り会場を増やし、密集状態の時間短縮を図る。
- (2) 可能な限り民間の公共施設を利用し、密集を防ぐ。
- (3) 会場の喚起を徹底する。
- (4) チームの控え場所は、密集・密接を避けて大会会場の屋外に割り当てる。
- (5) 会場出入口、トイレ等に消毒液を設置する。

## 3. 大会運営について

- (1) 大会関係者（役員・審判・選手・スタッフ・当日入場予定の保護者係員（4名））は、2週間前から体温を計測し、健康チェックシートに記録しておくこと。
- (2) チーム関係者（スタッフや選手等）にコロナ陽性者が出た場合は、チームの大会参加を認めない。
- (3) 大会関係者（チームスタッフ・役員・選手・保護者）は、大会当日の体温が37.5℃以上ある場合、または、強いだるさ等の風邪症状のある体調不良者は帰宅させる。また、途中で体調が悪くなった場合も速やかに帰宅させる。
- (4) 審判・役員は各自で弁当・飲み物を用意する。審判・役員・チーム・選手も含めて会場にゴミを出さない。
- (5) 役員（大人・生徒）は必要最小人数で割り当てる。次試合のTOは、勝利チームの登録メンバーのみで行うものとする。登録メンバー以外のメンバーをTOに割り当てたり、入場させることは認めない。また、フロアキーパー（モップ係）は試合を行っている当該チームのベンチメンバーから割り当てる。
- (6) ハーフタイムで、次に試合を行うチームによるコート内での練習を認めない。

- (7) 大会に参加する部員（役員も含む）・保護者・コーチ・アシスタントコーチ・競技役員は、様式を HP よりダウンロードし ID を自チームの責任において作成・管理・配布を行う。
- (8) 各会場への入場の際は、ID を提示し入場する。
- (9) 試合後、各ベンチは、使用したチームのコーチ又はアシスタントコーチが、自チームで予め準備した アルコール消毒液で消毒を行う。また、TO 機材に関しても、TO を担当したチームのコーチ又はアシスタントコーチが、アルコール消毒を行う。
- (10) 選手は参加同意書をチーム責任者へ提出する。各チーム責任者は参加同意書を申込書と一緒に提出し、健康チェックシートを大会2週間前から実施し、大会後2週間保管すること。提出を求められた際は、速やかに提出できるようにする。また、大会当日、係員になる保護者（4名）の健康チェックシートも集約管理する。
- (11) ゲーム中・ウォーミングアップ中以外はマスクを着用する。また、各チームで消毒液を準備し、随時消毒を行う。
- (12) 各チームで練習前にボール等の消毒と手洗いを十分行う。
- (13) 各選手は、マイボトル（水筒）かペットボトルを準備すること。チームで共有するようなスクイズボトルは使用しない。
- (14) コーチや審判、相手選手との握手はしない。また、試合後の相手チームやコーチへの挨拶・握手をしない。
- (15) 試合を行うチームは、前試合のチームが体育館外に出たから入館する。館内に次試合のチームが待機できるスペースが十分に確保できる場合は、館内での待機も認める。会場責任者の指示に従うこと。
- (16) 会場敷地内の入場者を制限する。入場する際は、ID を首から下げて提示する。また、駐車場が狭小な為、各チーム保護者の駐車は3台以内とする。（会場によっては、駐車スペースがなく、駐車できない場合もあり得ることをご了承下さい。）
- (17) ベンチ登録メンバー以外で入場を許可するのは登録を外れた**3年生部員と各チームの保護者（ビデオカメラ係1名、熱中症対策係1名、救護対応係1名、荷物管理係1名）計4名以内とする。（全員IDを着用すること）**
- また、卒業アルバム委託業者の入場を希望するチームは、大会当日、実行委員会へ入場許可証申請書（HPよりダウンロード）を提出すること。
- (18) 入場する際は、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスをとる。応援の際も、大声を出しての応援や鳴り物等を使っての応援は禁止とする。
- (19) 選手や保護者は、自チームの試合が終わったら速やかに退館する。

以上